

## 松江オープンソース活用ビジネスプランコンテスト 2023 募集要項

主催:松江オープンソース活用ビジネスプランコンテスト実行委員会  
(しまね OSS 協議会+松江市)

後援:島根県、(公財)しまね産業振興財団、山陰合同銀行  
国立大学法人島根大学  
(独)国立高等専門学校機構松江工業高等専門学校、  
日本政策金融公庫松江支店

### 1. 目的・ねらい

松江市では、オープンソースのプログラミング言語「Ruby」を松江市の重要な資源と位置づけ、産学官による産業振興施策「Ruby City MATSUE プロジェクト」を推進しています。同プロジェクトの一環として、オープンソースによる地域振興の中心を担う「しまね OSS 協議会」と松江市は、今年度第15回目となる「松江オープンソース活用ビジネスプランコンテスト」を開催します。

本コンテストは、IT 業界にとどまらず幅広い分野の人達にオープンソースの情報を広く提供し、オープンソースを活用するプランをアイデアから形にすることで、オープンソースを活用した新しいビジネスプランを事業化・起業化へ繋げることを目的とします。

本コンテストを通じ、松江市が「Ruby と OSS のまち」としての存在感が高まり、応募プラン・受賞プランが企業等とのマッチングの機会となることで、具体的なビジネス化へ向けた動きとなることに期待します。

### 2. 募集部門

1	ビジネス活用部門	オープンソースを活用したビジネスに関心のある社会人、学生を対象 原則として、個人での応募とするものの、複数(3人まで)のチームでの応募を可能とします
2	学生部門	オープンソースを活用したビジネスに関心のある学生(中学生以上)を対象 個人、もしくはグループ・団体での応募とし、グループ・団体の人数は問いません

※両部門ともに、1人当たりの応募は1件のみ(グループとしての参画も含む)とし、応募者の居住地は問いません。

### 3. コンテスト内容

- (1) 応募プランは、ビジネスプランを実現する際にオープンソースを活用するプランであり、応募者/グループによって開発、考案されたオリジナルなものまたはビジネス展開の準備中、もしくは、構想段階にあるものとします。
- (2) 応募プランは、未公開・未発表のものであることが望ましいですが、開発済みのシステム、アプリケーション、Web ページ等が出来ているものや、具体的なビジネスとして展開中のものであっても、本応募において、新たな事業アイデア、プラン等を付加することにより、応募することができます。
- (3) 応募プランは、既に公開されているオープンソースソフトウェア(OS、アプリケーション)を活用したビジネスプラン、または Ruby 等のプログラミング言語を使用して新たに開発するソフトウェアを活用したビジネスプラン、もしくはそれらを組み合わせたものによって実現できる新しいビジネスプランを応募対象とします。

- (4) 応募対象の分野は問いません。現在、研究・開発中の技術やシステムを発展させたビジネスや、ビジネス上の課題や実体験を基にした課題解決型のビジネス、地域活性化やオープンソースに関わる教育モデル、「オープンデータ」を活用したアイデア等、応募者の斬新なアイデアを期待します。
- (5) 本コンテストでは、「オープンソース」を、オープンソース系プログラミング言語で開発されたソフトウェアそのもの、もしくは、ソースコードが公開されているソフトウェアと捉えることにします。サービス提供の段階でソースコードを公開するかどうかは問わないこととします。

## 4. 表彰

1	ビジネス活用部門	最優秀賞(1名・団体)	賞金 20 万円
		優 秀 賞(1名・団体)	賞金 5 万円
2	学 生 部 門	最優秀賞(1名・団体)	副賞 5 万円相当
		優 秀 賞(1名・団体)	副賞 3 万円相当

※その他、協賛企業による特別賞もあります

## 5. 審査方式

### (1)一次審査(書面審査)

- ① ビジネス活用、学生部門毎に、応募書類をもとに、以下の項目について審査を行います。

#### 【審査項目】

1	オープンソース活用度	オープンソースに対する理解、活用度(技術面・応用面)等を審査
2	アイデア・新規性	アイデア・新規性・進歩性・オープンデータの活用等を審査
3	収益性	ビジネスとしての収益性を審査
4	実現可能性	実現可能性、ビジネスプランとしての完成度等を審査

ビジネス部門:各項目 10 点×4 = **40 点満点**

学 生 部 門:各項目次の配点により **合計 40 点満点**

1. オープンソース活用度 10点
2. アイデア・新規性 20点
3. 収益性 5点
4. 実現可能性 5点

- ② それぞれ上位(ビジネス活用部門上位 4 名・団体、学生部門上位 6 名・団体の予定)の方・団体については「入選者」として最終審査に進んでいただきます。一次審査(書面審査)通過者・団体には事務局より個別にご連絡します。

### (2)最終審査(プレゼンテーション審査)

- ① 一次審査(書面審査)通過者は、**2023年 2 月 18日(土)松江テルサ4階大会議室**で開催する「最終審査会」に出席いただき、応募ビジネスプランについて、ビジネス活用部門、学生部門とも 10 分間(予定)のプレゼンテーションをしていただきます。

プレゼンテーションを聞いた上で、上記の項目合計点(40 点満点)に、プレゼンテーション完成度 10 点

を加えて、50 点満点で審査委員による最終審査を行います。当日は、合わせてライブ配信を実施いたします。

【ご確認ください】

最終審査(プレゼンテーション審査)については、万全の新型コロナウイルス感染対策を行い、一次審査(書面審査)を通過された皆様全員にご来場いただき実施する予定としています。

ただし、今後の感染拡大状況に応じて一部をオンラインで、または全部をオンラインで実施する場合があります。

変更がある場合、松江オープンソース活用ビジネスプランコンテスト公式 HP で随時お知らせいたしますので、応募に際しご確認くださいませようをお願いいたします。

公式 HP→<https://www.shimane-oss.org/biz-contest2023/>

- ② 最終審査会への出席について、実費を上限とし、居住地の地区によって下記のように補助を行う。  
山陽地区 5,000 円 九州・近畿・四国地区 10,000 円  
関東・中部・北陸・東北・北海道・沖縄地区 15,000 円

なお、支払いについては、領収書、半券(空路の場合)等、支払金額が明記された書類(原本)をご提出いただいた後、2023 年 3 月末日までの支払いとなります。

- ③ 最終審査会は、一般公開・ライブ/アーカイブ配信を行いますので、特許権などの知的所有権に関しては応募者に帰属します。各自で法的保護をしてください。また著作権などに関して問題が生じた場合、主催側は一切責任を負いませんので、ご注意くださいませようをお願いいたします。

## 6. 審査委員(敬称略) ※50 音順

氏名	所属
井上 浩	しまね OSS 協議会 会長
井上 亮	山陰合同銀行 地域振興部長
上定 昭仁	松江市長
大場 寧子	株式会社万葉 会長
北村 功	島根県情報産業協会 副会長
中村 建助	日経 BP 社 技術メディアユニット 編集委員
野津 和也	株式会社スマートスタイル 取締役副社長
土岐田 尚也	株式会社インターネットイニシアティブ
まつもと ゆきひろ	一般財団法人 Ruby アソシエーション 理事長
森 正弥	デロイトトーマツコンサルティング 執行役員

\*審査委員の所属する企業等と関係の深い者からのプラン応募があった場合、当該審査委員は、そのプランの審査には関わらない等、審査の公平性について配慮を行うこととします。

## 7. 応募方法

(1)「しほね電子申請サービス(松江市)」サイトから、必要事項を入力の上、プラン用紙を添付して応募してください。

■しほね電子申請サービス(松江市)

「松江オープンソース活用ビジネスプランコンテスト 2023応募」

[https://s-kantan.jp/city-matsue-shimane-u/offer/offerList\\_detail.action?tempSeq=12013](https://s-kantan.jp/city-matsue-shimane-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=12013)



(2)プラン用紙は上記サイトもしくはホームページからダウンロードして下さい。

4ページ以内に収まるように記入してください。

## 8. 応募締切

2023年1月10日(火)正午 必着

## 9. 注意事項等

- (1) 2023年2月18日(土)午後開催の最終審査会に応募者が出席できない場合は、最優秀賞、優秀賞の審査対象から外れることになります。
- (2) 書類審査(一次審査)を通過したビジネスプランについては、「応募者/グループ」、「ビジネスプランの名称」、「ビジネスプランの概要」を公表します。公表について差支えないよう、記述してください。
- (3) 最終審査会におけるプレゼンテーションは公開となりますので秘匿情報、ノウハウ等については、その旨ご了解の上、応募下さい。
- (4) 最終審査(プレゼンテーション審査)については、万全の新型コロナウイルス感染対策を行い、一次審査(書面審査)を通過された皆様全員にご来場いただき実施する予定としています。  
ただし、今後の感染拡大状況に応じて全部をオンラインで実施する場合があります。  
変更がある場合、松江オープンソース活用ビジネスプランコンテスト公式 HP で随時お知らせいたしますので、応募に際しご確認いただきますようお願いいたします。  
公式HP→<https://www.shimane-oss.org/biz-contest2023/>
- (5) 審査結果(一次、最終)に対する個別のお問い合わせには回答はできません。
- (6) 応募書類の記載内容に事実と異なる記述等があった場合には、入選・受賞を失格として取り消す場合があります。
- (7) 最終審査会終了後、本コンテストの開催報告として、会場写真を Web ページに掲載します。この旨ご了承下さい。昨年度の開催報告については、Web ページをご参照下さい。
- (8) 個人情報については、本コンテストにおける審査、最終審査のお知らせ等の目的において主催団体が管理、責任者として利用し、他の目的には一切使用しません。

## 10. お問い合わせ先

松江オープンソース活用ビジネスプランコンテスト実行委員会事務局

担当: 榎原、曾田

住所: 〒690-0816 松江市北陵町1番地

松江市 産業経済部 まつえ産業支援センター 内

電話: 0852-60-7101 E-mail: [oss-contest@city.matsue.lg.jp](mailto:oss-contest@city.matsue.lg.jp)